

一般質問通告書要旨

清新クラブ 5 番議員 高阪康彦

(質問事項 1 問目) 町の景気対策を問う

バブル崩壊から十数年の時が経過しても一向に良くならない景気に、中小の零細企業は半ばあきらめの心境になっています。いわゆる平成不況といわれて久しい。トンネルが長すぎて、なかなか抜け出せない。最近の経済指標をみますと、やや改善されつつあるとの報告もあるが、これも一部の業種、企業でのことで、一般の商工業者にはとても、その実感はありません。またこの不況はデフレ不況とも云われ、これは消費者にとっては、ある意味では有り難い事ですが、商工業者には、非常に厳しいものがあります。今や、零細商工業者にとっては、暴動も辞さないぐらいの深刻な事態になっていると思われま

す。この前の臨時議会で、町職員の手当が減額される議案が可決されましたが、これは、自由経済下においては、普通はありえない話だと思えます。人事院勧告により、民より官の給料が高いと云うことで減額されたと云うことですが、民間の給料はいくら高くても、いいと云うことです。それは、一生懸命営業をして、利潤、いわゆる儲けを出して、経営が出来ればいい訳です。民間は利潤の追求、付加価値を付けて再生産が出来ると云う事です。払えない場合には、給料の減額もありますし、解雇もありますし、倒産もあります。官の場合は、再生産が出来ません。基本的に利潤を出してはいけない事になっていますし、ノルマもなければ、解雇もなく、身分も保障されています。そして給料は税金で支払われます。その官が民の給料を上まわったと云うことです。一般的に官よりは民の方が、給料が高いと思われています。その分官にはいろいろな保証がありますし、生涯賃金では、一般的に官が上回ると云われています。今、公務員に風当たりが強いのは、このような背景があると思えますし、今は、それくらい民間が冷え込んでいると云う一つの事例です。

只、歴史的に、世紀の初頭には古いものが淘汰され、新しい物が生み出されると云う背景があります。今がちょうどその時かも知れませんが、例えば、IP電話、光ファイバーの普及率では、日本は世界一だと云う事です。こう云ったものが、起爆材となり近い将来には、日本経済が再生するかも知れませんが、それまで、零細商工業者は体力が続かないと云うのが本当の所ではないでしょうか。

さて、景気対策と大きく捉えれば、国、県が取り決め、町村がそれを実行すると云う形が多いと思えますし、過去の景気対策で大きな公共投資をしましたが、景気浮揚には繋がらず、逆に国、地方に国債、地方債と云う形で残り、今の予算を苦しめているのが現状かと思えます。

本題に入りますが、蟹江町は、近隣の他町村に比べ小売業、それもサービス、飲食業が特に多いという実態があります。そういった意味で、町自体が行っている、景気対策をお尋ねします。例を上げますと、経営を維持するための運転、設備資金の融資、(商業活性化資金) いわゆる県保証と云うものです。これには利子補給もあります。

また、町自体とは少し違いますが、町の補助を貰って行っているものに、4 年程前、商工会主催で行った共通お買い得券があります。(お買い得券の話をする、再生産)

その他、食協を母体とした飲食組合がタクシー券の一部肩代わり (飲食組合の話をする) をした事などです。これらも含め、町自体が景気対策として、この他にしている事をお尋ねします。

又、景気対策の一つとして、町の施工工事、物品購入の契約は出来るだけ町内商工業者に優先発注をしてほしいと云う要望があります。どの程度町内業者に発注をしているのか。その応募方法。業者の選択方法。はどうなっているか。

又、当地には、中小業者の経済団体商工会があります。商工会は、10月の時点で蟹江町内の879社の会員加盟があります。入札参加者資格審査の時期には、事前にその情報を商工会へ知らせてはどうか。

要約して以下の質問をします。

町が今まで行ってきた景気対策とその成果 又、これからの景気対策	担当の課
町が行う施工工事の発注の仕方。その選択決定方法	担当の課
町が購入する物品等の発注方法。その選択決定方法	
商工会との取り組み方。(事前に情報を流す事等)	町長、担当の課

再質問 談合防止という意味合いで確認を致しますが、

指名業者を入札まで非公開にしているか。
指名業者を選定するするものと、発注するものが同じではないか。

(結び)

今まで、申し上げましたように、蟹江町は、小売業の多い商業の町だと、いえると思っています。この商工業者が活性化をすると云うことが、町の発展、活性化にも繋がり、また税収増にも繋がると思っています。商工会では、今、商工業の活性化を目指し、エコマネー(地域通貨)の研究を始めようとしています。どういった企画が生まれるのか、まだ解りませんが、その時には十分なる町の協力をお願いして、質問を終わります。